

## 組合員期間等証明書

組合員証 記号番号	—	内部転出先		外部転出先	
フリガナ		生年月日	年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
組合員氏名	⑩	フリガナ		改 姓 年月日	年 月 日
		旧氏名			

## 1. 組合員期間に関する事項

資格取得年月日	資格喪失年月日	組合員期間	退職事由	組合員区分
年 月 日	年 月 日	年 月		一般職・特別職・長
年 月 日	年 月 日	年 月		一般職・特別職・長
年 月 日	年 月 日	年 月		一般職・特別職・長
年 月 日	年 月 日	年 月		一般職・特別職・長

- (注)1. 資格喪失していない場合は、退職事由欄に「在職中」と記入してください。  
2. 資格喪失年月日は、退職日の翌日です。(資格喪失日の属する月は、組合員期間に含まれません。)  
3. 退職事由欄には、普通退職(自己都合等)、定年退職、勸奨退職(早期退職)、整理退職、任期満了、死亡退職、分限免職、懲戒免職等、該当する事由を記入してください。  
4. 昭和37年12月1日以降の期間について記入してください。同日前の期間については、従来どおり履歴書により行うことになります。

## ※上記期間のうち消防吏員であった期間の発令内容

発令された階級	発令された階級の期間
	年 月 日 ~ 年 月 日
	年 月 日 ~ 年 月 日
	年 月 日 ~ 年 月 日
	年 月 日 ~ 年 月 日
	年 月 日 ~ 年 月 日
	年 月 日 ~ 年 月 日

## 2. 給付制限に関する事項(地方公務員等共済組合法(以下「法」という。)第111条関係)

給付制限の有無	有・無
---------	-----

## 有の場合

- (1)法施行令第27条第1項第1号に該当(禁錮以上の刑の処せられた場合)  
・刑期 年 月 (刑の執行猶予期間 年 月)  
・刑の確定年月日 年 月 日
- (2)法施行令第27条第1項第2号に該当(懲戒処分によって退職した場合)  
・退職に引き続く組合員期間 年 月  
・退職に引き続く組合員期間のうち  
法第113条第6項に規定する専従職員であった組合員期間 年 月  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )
- (3)法施行令第27条第1項第3号に該当(停職処分を受けた場合)  
・地方公務員法第29条第1項の規定による停職期間 年 月  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )  
・上記停職期間のうち  
法第113条第6項に規定する専従職員であった組合員期間 年 月  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )  
( 年 月 日 ~ 年 月 日 )

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

所属機関の  
長の職氏名

印